

日南学園高等学校

えい か

～看護師なるなら穎学館～

宮崎穎学館 通信 「穎華」 NO.13 令和5年12月7日

12月1日（金）・2日（土）結（ゆい）プロジェクトを実施しました。宮崎穎学館を卒業した先輩が現場での経験・知識を伝えるために企画してくれています。以前から機会をもうけて講義をしてもらっていましたが、前年度から「結（ゆい）プロジェクト」と銘打って大々的に実施してくれました。初日は本校の専攻科に加え、日南看護専攻科、日南看護専門学校生も参加して、先輩たちの病院での実践を聞かせてもらい、豊富な経験に基づく貴重な体験談に感動し、勉強をさせていただいたところです。2日目は、中学生も参加して、とても充実した講演会が行えたと思います。今年度のテーマは『災害看護』。救急医療の現場の様子を詳しく教えてくれました。熊本の震災の体験談をもとに救急医療の在り方を話していただいたり（KARIN project）、ドクターヘリに搭乗しているドクターや看護師に話をさせていただいたりしました。なかでも印象深かったのが、救急の現場でどのようなやりとりがされているのかのロールプレイでした。報告の様子、治療方針の共有をするところなど、現場ならではの視点で組み立てがされていて有意義な時間となりました。生徒・学生もいい刺激をもらえました。ありがとうございました。この「つながり＝結」が穎学館の財産であるのだと実感できた2日間でした。



